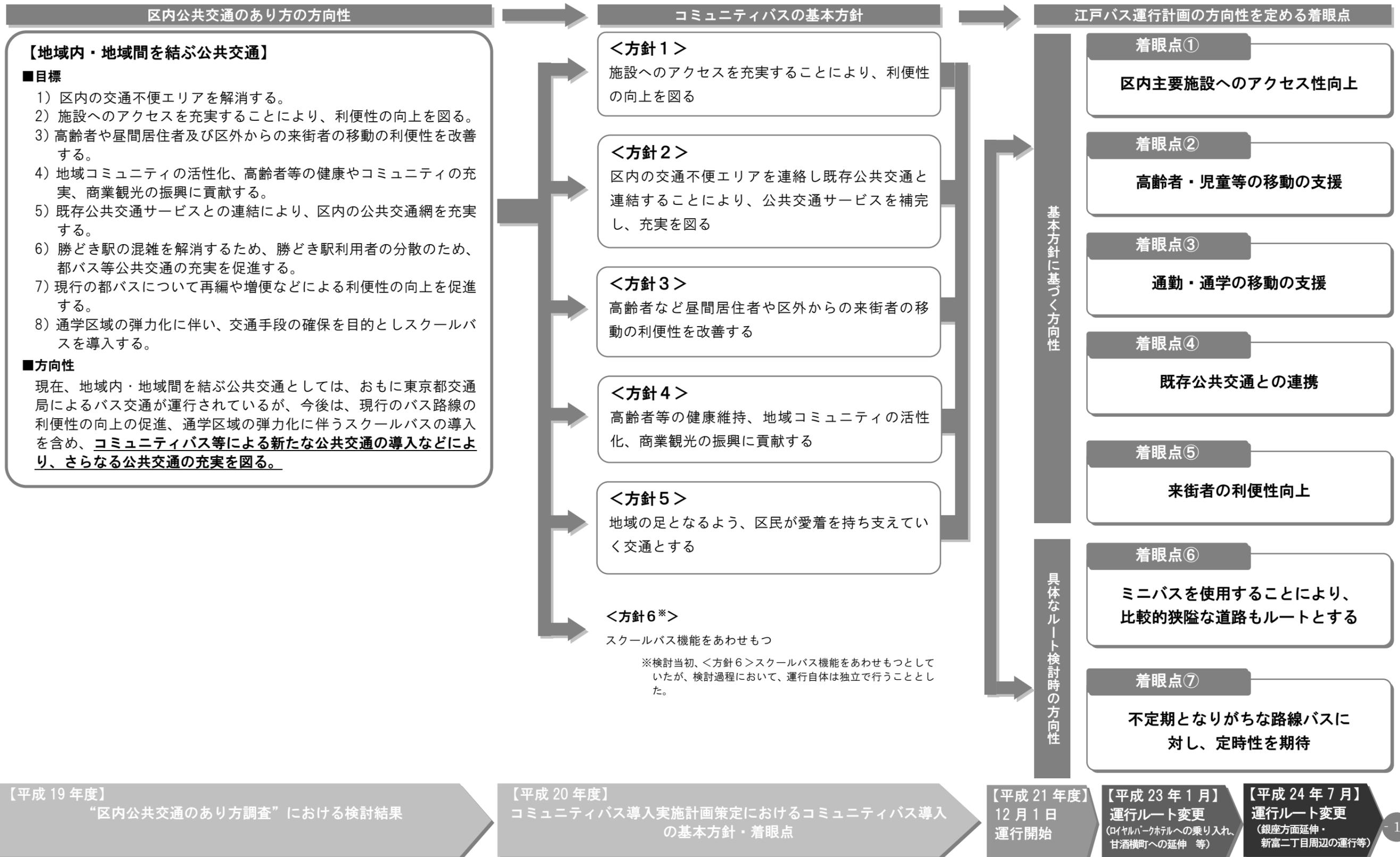


江戸バスに関するこれまでの検討経緯

1 江戸バス導入の基本方針

平成 19 年度の「公共交通のあり方調査」における検討内容、平成 20 年度の「コミュニティバス導入実施計画策定」の結果をもとに、5つのコミュニティバスの基本方針、7つの江戸バス運行計画の方向性を定める着眼点を策定し、これに基づき平成 21 年度 12 月 1 日より運行を開始している。



II 江戸バスの運行計画 (運行開始時)

運行概要【北循環】	
ルート長	約10.3km (10.50km)※1
所要時間	約65分/周
運行間隔	20分
バス台数	4台
運行時間帯※2	平日 7:00~18:40 休日 8:00~18:40
バス停間隔	約360m 28(29)箇所※3

運行車両	
車両の大きさ	小型車両
車両形態	ディーゼル車両
バリアフリー対応	ノンステップバス
車両イメージ	日野ポンチョ



運賃
100円

運行概要【南循環】	
ルート長	約10.3km (10.68km)※1
所要時間	約65分/周
運行間隔	20分
バス台数	4台
運行時間帯※2	平日 7:00~18:40 休日 8:00~18:40
バス停間隔	約340m 29(30)箇所※3

※1 ()内は、停留所間キロ程
 ※2 いずれも中央区役所発時刻
 ※3 「区役所前」バス停は、南北循環両方に含める
 ()内は、バス停の延べ数



- 公共・公益施設**
- 産業会館
 - 十思スクエア (十思デイルーム・体育館)
 - 浜町運動場
 - 総合スポーツセンター
 - 日本橋保健センター
 - 世界湯
 - 日本橋社会教育会館
 - リサイクルハウスかざぐるま箱崎町
 - 日本橋区民センター (日本橋特別出張所・日本橋公会堂等)
 - 京華スクエア (ハイテクセンター・体育館)
 - 銀座湯
 - 銀座プロッサム
 - 中央区勤労者サービス公社
 - 金吾湯
 - 中央区役所 (ターミナル)
 - 入船湯
 - 湊湯
 - 築地社会教育会館
 - 中央区保健所・福祉センター
 - 日の出湯
 - リサイクルハウスかざぐるま明石町
 - 寿湯
 - 月島スポーツプラザ
 - 旭湯
 - 月島温泉
 - 月島保健センター
 - 月島区民センター (月島社会教育会館・月島図書館・月島特別出張所)
 - 勝どきデイルーム 子ども家庭支援センター「きらら中央」
 - 勝どき湯
 - 月島社会教育会館 晴海分館 「アートはるみ」
 - 月島運動場
 - 豊海運動公園・テニスコート
 - ほっとプラザ はるみ
 - 晴海運動場

- 医療・福祉施設**
- いきいきらいふ デイサービスセンター 馬喰町
 - さわやかワーク中央
 - 日本橋おとしより相談センター 十思デイルーム
 - 日本橋保健センター・日本橋高齢者在宅サービスセンター
 - 浜町敬老館
 - 浜町高齢者トレーニングルーム
 - グループホーム「ハーモニー」(民間施設)
 - グループホーム「フレンドハウス京橋」
 - 桜川敬老館
 - マイホーム新川
 - 特別養護老人ホーム 新とみ
 - 生活支援施設「レインボーハウス明石」・リハビリ明石・京橋おとしより相談センター
 - 聖路加国際病院
 - 中央区保健所 福祉センター
 - シニアセンター
 - 石川島播磨重工業健康保険組合病院
 - 国立がんセンター
 - 障害者共同作業所「リバーサイドつつじ」
 - 認知症高齢者グループホーム等複合施設「相生の里」
 - 中央サマリア病院
 - 月島おとしより相談センター
 - 勝どきデイルーム 勝どき敬老館
 - いきいき倶楽部
 - 晴海苑
 - マイホームはるみ
 - 福祉センターふれあい作業所

- バス停**
- バス停設置箇所 (北循環)
 - バス停設置箇所 (南循環)
 - バス停設置箇所 (南北共用)
 - バス停設置箇所 (既存路線バスと共用)

- 商業・観光施設**
- 日本橋問屋街
 - 明治座
 - 浜町公園
 - 甘酒横丁
 - 水天宮
 - 東京シティエアターミナル
 - 三越本店
 - コレド日本橋
 - 高島屋
 - 東京駅
 - 住吉神社
 - 聖路加タワー
 - あかつき公園
 - 築地本願寺
 - 歌舞伎座
 - 松屋
 - 和光
 - 銀座 プラタナ
 - 阪急
 - 松坂屋
 - 新橋演舞場
 - 築地場外市場
 - 築地市場
 - 月島もんじゃ街
 - 晴海トリトンスクエア
 - 浜離宮庭園
 - 晴海公園
 - 晴海客船ターミナル

III 江戸バス運行計画変更についてのこれまでの検討内容

平成 23 年 1 月の変更について

平成 23 年度第 1 回地域公共交通会議で報告済み

- ➡ 運行開始から約 1 年にあたる、平成 23 年 1 月 8 日から運行ルートの一部変更を行った。
- ➡ 主な変更場所は、ロイヤルパークホテルへの乗り入れといった日本橋区民センター周辺のルート変更（土日祝日のみ）と、甘酒横丁から日本橋社会教育会館付近までの延伸、築地七丁目バス停の設置箇所の変更である。
- ➡ これらの変更に伴い、南北循環の乗り継ぎ時間を短縮するとともに、新川二丁目で乗り継ぎ券を発行することで、南北の乗り継ぎ改善を図っている。

循環	課題、意見・要望	対応
北循環	<p>【運行ルート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 日本橋区民センター周辺のルート変更（ロイヤルパークホテルへの乗り入れ） ➡ 中洲の方から新大橋通りへ出てくる箇所を甘酒横町まで延伸 <p>【バス停】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 日本橋区民センターの小さな出入り口のところにバス停があり、見逃してしまう 	<p>【運行ルート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎利用者が多く見込まれる土日祝日のみ、ロイヤルパークホテルへ接着する。 ◎日本橋区民センター周辺のルート変更。 ・甘酒横丁～日本橋社会教育会館付近までバスルートを延長する。 ・バス停が日本橋区民センターの正面につけられるルートに変更する。 <p>【バス停】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎日本橋区民センター周辺のルート変更と合わせて設置箇所を変更する。 ・水天宮前駅、日本橋区民センターのバス停の位置を変更。 ・水天宮前、人形町駅のバス停新設。 ・土日祝日のみ、蛸殻町二丁目（ロイヤルパークホテル）へ接着。
南循環	<p>【バス停】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 旅客の安全性や利便性の向上のため、築地七丁目バス停の設置箇所の変更を検討 	<p>【バス停】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎築地七丁目バス停の設置箇所を変更する。
南北の乗り継ぎ	<p>【乗り継ぎ時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 中央区役所での乗り継ぎ時間が長い <p>【乗り継ぎ箇所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 新川二丁目で乗り継ぎ可能となるルート 	<p>【乗り継ぎ時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎北循環のルート変更とあわせて、中央区役所での乗り継ぎ時間を 2 分短縮する。 <p>【乗り継ぎ箇所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎新川二丁目で乗り継ぎ券を発行し、乗り継ぎを可能とする。

平成 24 年 7 月の変更について

平成 23 年度第 2 回地域公共交通会議で承認済み

- ➡ 平成 24 年 7 月 14 日の運行ルートの変更では、南循環において、運行開始時から利用者の要望として挙げられている銀座方面への延伸（土日祝日のみ）を行ったほか、これまで築地川公園周辺を通過して中央区役所に戻っていたルートを、入船から新富二丁目周辺を通過して中央区役所に戻るルートに変更した。
- ➡ これらの変更にあわせて、新富二丁目での南北循環の乗り継ぎを可能にし、乗り継ぎ時間の短縮を図っている。

循環	課題、意見・要望	対応
南循環	<p>【運行ルート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○銀座方面への延伸（土日祝日のみ） ➡ 銀座方面までのルート延伸（昭和通り、東銀座など） <p>○入船・新富二丁目周辺でのルート変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 湊、入船を経由して中央区役所に戻るルートとしてほしい 	<p>【運行ルート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○銀座方面への延伸（土日祝日のみ） ◎銀座方面（銀座五丁目周辺）へルートを延伸する。 ◎運行は土日祝日のみとし、区民の買物目的等での利用の利便性向上を図る。 ◎築地社会教育会館の前を通過することで施設へのアクセス性を向上する。 <p>○入船・新富二丁目周辺への運行</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎入船から新富二丁目周辺を通過して中央区役所に戻るルートに変更する。 ◎南循環のルートを変更し、リハポート明石等の横を通るルートとする。 <p>【バス停】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎上記の変更にあわせて、バス停を新設する。 ◎入船・新富二丁目周辺への運行にあわせて、利用者が比較的少ない、中央区保健所前、築地川公園のバス停を撤去する。
南北の乗り継ぎ	<p>【乗り継ぎ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 中央区役所での乗り継ぎ時間をもっと短くしてほしい 	<p>【乗り継ぎ場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎新富二丁目南北循環の乗り継ぎを可能とする。 <p>【乗り継ぎ時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎乗り継ぎ時間を短縮する。 〔平日〕南⇒北：4分（9分短縮） 北⇒南：12分（2分短縮） 〔休日〕南⇒北：5分（8分短縮） <ul style="list-style-type: none"> ◎平日の南循環から北循環へは、これまで中央区役所で乗り継いでいたバスよりも 1 本早いバスへと乗り継ぎが可能。

IV 現在の運行計画

運行概要[北循環]	
ルート長	平日 約10.8km 休日 約11.2km
所要時間	平日 約68分/周 休日 約70分/周
運行間隔	20分
バス台数	4台
運行時間帯※1	平日 7:00~19:48 休日 7:58~19:48
バス停間隔	平日 約350m 30(31)箇所※2 休日 約350m 31(32)箇所※2

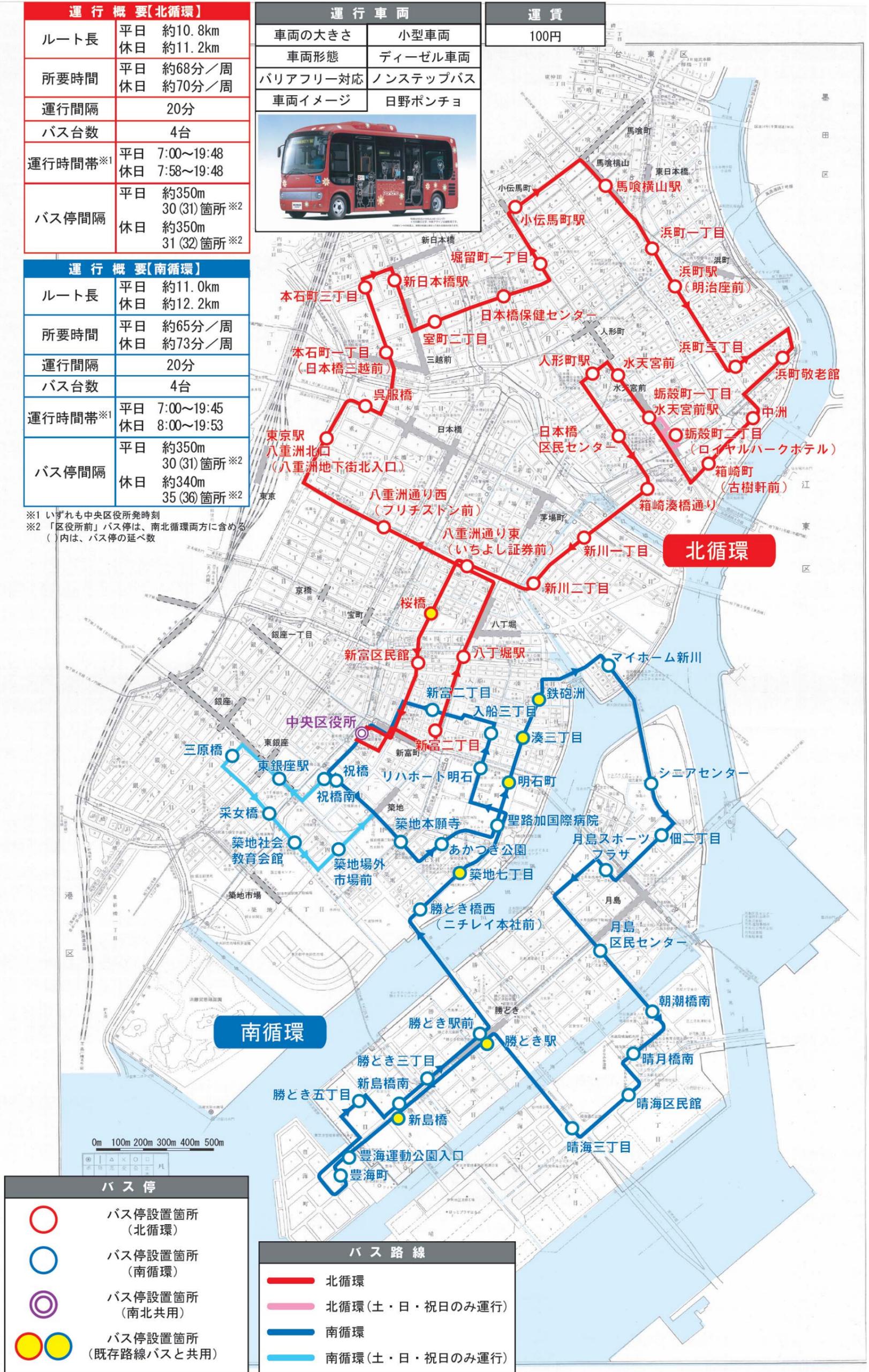
運行概要[南循環]	
ルート長	平日 約11.0km 休日 約12.2km
所要時間	平日 約65分/周 休日 約73分/周
運行間隔	20分
バス台数	4台
運行時間帯※1	平日 7:00~19:45 休日 8:00~19:53
バス停間隔	平日 約350m 30(31)箇所※2 休日 約340m 35(36)箇所※2

※1 いずれも中央区役所発時刻
※2 「区役所前」バス停は、南北循環両方に含める
()内は、バス停の延べ数

運行車両	
車両の大きさ	小型車両
車両形態	ディーゼル車両
バリアフリー対応	ノンステップバス
車両イメージ	日野ポンチョ



運賃
100円



バス停	
	バス停設置箇所 (北循環)
	バス停設置箇所 (南循環)
	バス停設置箇所 (南北共用)
	バス停設置箇所 (既存路線バスと共用)

バス路線	
	北循環
	北循環(土・日・祝日のみ運行)
	南循環
	南循環(土・日・祝日のみ運行)

V 平成23年度までに得られた課題と対応方針

○ 運行計画の変更に関連しない項目も含めて、平成23年度の検討で得られた課題と対応方針は以下のとおり。

江戸バス導入の基本方針に関して		具体的な課題				
基本方針	達成状況・課題	検討事項	課題・ニーズ	対応方針	実施・検討時期	
<p><方針1> 施設へのアクセスを充実することにより、利便性の向上を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中央区内の主要な施設をつなぐ機関として、利用者に満足いただいている。 今後も区民ニーズを踏まえたルートの見直し等を行う。 	ダイヤ	<ul style="list-style-type: none"> 中央区役所での乗り継ぎ時間が長い 	<ul style="list-style-type: none"> ○南循環の運行ルートを変更し、新富二丁目での南循環と北循環の乗り継ぎを可能とすることで、南循環から北循環への乗り継ぎ時間を短縮する。 	H24.7	
			運行時間	<ul style="list-style-type: none"> 最終便の運行時間をもう少し遅くする 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 利用実態の詳細を分析した上で、必要性や経費等を考慮して今後も検討する。 	中期
			系統	<ul style="list-style-type: none"> 逆廻りルートの運行 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 利用状況やそれに伴う総収支額の整理を引き続き行い、逆廻りでの運行と系統の見直しの双方について、効率性や利便性を分析し、長期的に検討する。 	長期
				<ul style="list-style-type: none"> ループの大きさの検討（系統見直し） 		
				<ul style="list-style-type: none"> 南北ルートを横断するルート 		
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通不便エリアの解消に寄与している。 他の公共交通との連携しつつ、公共交通の利便性の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 中洲から聖路加国際病院へ1本でつなぐルート 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新規ルートについては、逆廻りや系統の見直しとあわせてその可能性を検討する。 	長期		
		<ul style="list-style-type: none"> 勝どき周辺から日本橋、浜町へアクセスするルート 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 利用者が増加傾向にあることや、駅への接続の良さなどから、継続して利用者数の推移を把握し検討する。 	中期		
		<ul style="list-style-type: none"> 呉服橋から日銀の間を三越のにんべんの通りに右折 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大幅なルート変更を伴うため、長期的に取り組む項目とする。 	長期		
		<ul style="list-style-type: none"> 新川二丁目での乗り継ぎ可能となるルート（現在は乗り継ぎ券を発行） 	<ul style="list-style-type: none"> ○土日祝日のみ、銀座五丁目周辺まで南循環を延伸し、区内移動の利便性と区民の外出機会を向上させ、更にはまちの賑わい向上を図り、地域の足となるコミュニティバスとしての機能を高める。 ○あわせて、観光目的での来街者の利便性を向上し、中央区内の観光振興へつなげる。 	H24.7		
		<ul style="list-style-type: none"> 湊・入船を運行ルートに加える 銀座方面までルート延伸（昭和通り東銀座など） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 環状2号線建設工事の状況を踏まえながら検討する。 	中期		
バス停	<ul style="list-style-type: none"> 単に江戸バスを利用するだけでなく、地域の賑わいの向上を図るための施策の検討を行う。 	設置箇所	<ul style="list-style-type: none"> もんじゃ街バス停の再検討 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ バス停設置に向けて、引き続き地元との調整をする。 	中期	
		名称	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道駅と接続するバス停はバス停名称を「○○駅」とする。（もしくは車内アナウンスなどの対応） 	<ul style="list-style-type: none"> ○バス停に近接する鉄道駅については、平成23年1月から車内アナウンスで対応している。 	H23.1	
		施設	<ul style="list-style-type: none"> バス停の向きが道路に対して平行にたっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○平成23年度、26箇所のバス停に対応する。 	H24.3	
			<ul style="list-style-type: none"> バス停の位置がわかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ バス停屋根については、道路状況等を考慮して検討する。 	中期	
			<ul style="list-style-type: none"> バス停に屋根やベンチを設置してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ベンチについては、平成23年度、5箇所のバス停へ設置。 	H24.3	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 中央区のイベント実施時に、最寄りの鉄道駅や会場までの経路を増便するなど、柔軟に対応すること 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 認可外の路線を運行することが認められていないため、現運行ルートの中でイベントとの連携を今後検討する。 	—			